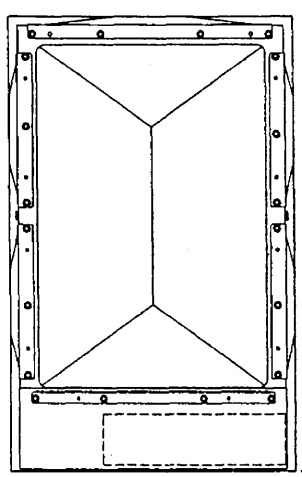
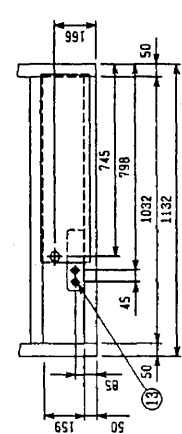


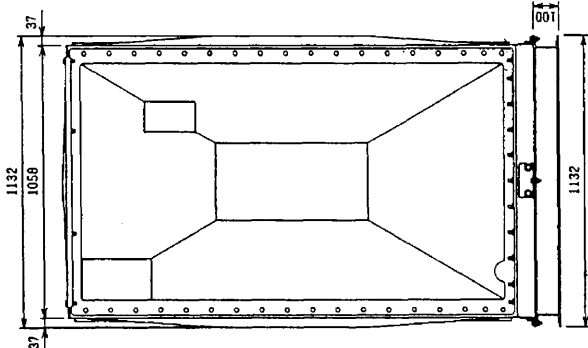
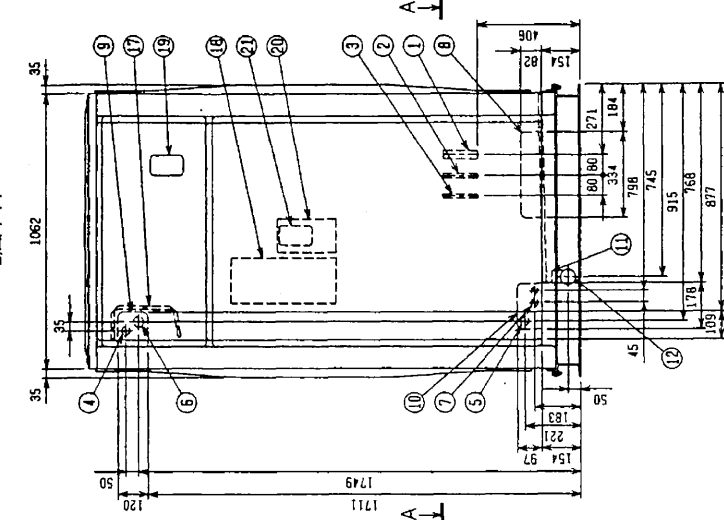
- ① 室外、室内ユニット外設置(ガス) --
- ② 31.15 (0-#) : 付属下管で室外、室内に分岐
- ③ 室外ユニット外設置(湯) -- 415.08 (0-#)
- ④ 室内ユニット外設置(湯) -- 415.08 (0-#)
- ⑤ 湯沸かしユニット -- 2-427
- ⑥ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑦ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑧ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑨ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑩ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑪ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑫ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑬ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑭ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑮ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑯ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑰ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)
- ⑱ 湯沸かしユニット(ガス) -- 2-427 (注右表)



- ⑳ タイマーユニット(標準品)
- ㉑ タイマーユニット蓋(ソケット付)
- ㉒ 蓋材
- ㉓ ベース
- ㉔ 湯沸かしユニット(ガス)
- ㉕ 湯沸かしユニット(ガス)
- ㉖ 湯沸かしユニット(ガス)



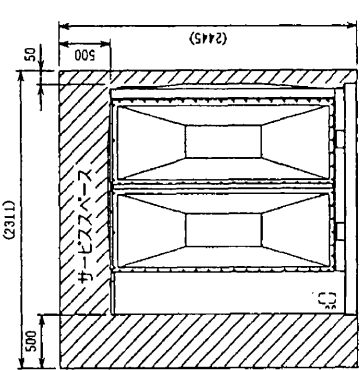
断面A-A



断面B-B

蓄熱槽全容積：2.16m³ (有効容積：1.7m³)
 蓄熱槽内寸法：高さ1751×幅1342×奥行918

- 注1. 基礎(薪付床合)は、少なくとも断面B-Bの斜線部分を確保してください。これ以外の基礎とする場合は、下取出し時の内径確保、管継ぎが施工できる方法としてください。
- 注2. 蓄熱槽ユニットの基礎重量は、約2200kgとなり、薪付床合設置の場合は、少なくとも基礎コンクリートの厚さを確保してください。薪付床合に注1.の基礎を設ける場合は、薪付床合の厚さを確保してください。薪付床合に注1.の基礎を設ける場合は、薪付床合の厚さを確保してください。
- 注3. 湯沸かしユニット下部から給湯水が溢れます。給湯水が溢れた場合は、湯沸かしユニット下部から給湯水が溢れます。給湯水が溢れた場合は、湯沸かしユニット下部から給湯水が溢れます。
- 注4. 蓄熱槽への給湯水は、必ず日本冷凍空調工業会の水質基準工法に従ってください。
- 注5. 蓄熱槽は給湯水後、至り給湯水が溢れます。
- 注6. 下図に示すサービスペースを確保してください。



MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION		STY-PI17M-A (-BS, -BSG)	
インバータマルチエアコン フリープランシステム		蓄熱槽ユニット(ICE-YKシリーズ)外形図	
図面番号 DATE	02 - 7 - 2	承認 APPROVED	
作図 DRAWN		検査 CHECKED	
尺取 SCALE		設計 DESIGNED	
DIM. J.N. #		≠ NTS	
USER		FILE	
PAGE		/	